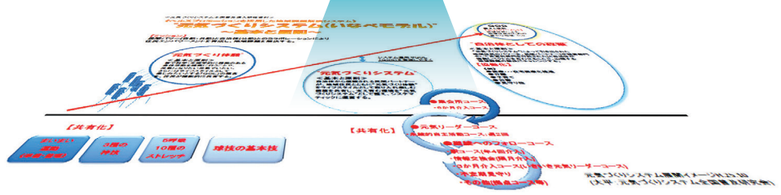
高齢者が増加すればするほど“地域が”“まちが”活力を増していく!!!
こんな夢のような市町村事業『元気づくりシステム』が開発され運用中です。
全国の市町村が連携し、活きたキャンパスを
本学に提供していただくことで、
全国市町村で市民による市民のための元気づくり活動が広がっています。



本学は活動目的に下記の提言を定め、その実行に努めることとし、
主として「元気づくりシステム」を導入している市町村の健康福祉政策担当者の
人材育成研修（マネージメント能力向上）を通して、
各市町村施策の効率化や地域活性まちづくりに貢献しています。
また、関連市町村と連携して提言の実行に努めます。

令和元年度　元気高齢者によるまちづくり研究会（厚生労働省後援）
『 提 言 』

本研究会においては“自覚醸成”の手段として公的コミュニティの創造、継続、拡大、連携、再生等に
取組む政策過程を、市町村の「元気高齢者によるまちづくり」と定義し、関連者一同で下記を提言する。

- 我々は、市民一人ひとりの自覚（幸福、感謝）を促す多種多様なコミュニティの
  創造、継続、拡大、連携、再生等にチャレンジする。
- 我々は、社会的共通資本として持続可能な社会、サステナブル性をめざす。
- 我々は、市民一人ひとりの自覚を基軸としたビレッジコンソーシアム型の、まちづくりをめざす。
- 我々は、コミュニティをシステム化、さらにはビジネスモデルにして自覚の維持拡大をめざす。
- 我々は、“自覚醸成”コミュニティから発現してくる互酬性（優しさや思いやりなど）を住民力としたうえで、
  地域力として経済的効果さらには社会的効果を視野に入れつつ元気なまちづくりをめざす。
  【例：3種経済循環型まちづくり（元気づくり大学提案）】

1. 元気づくりシステムに関する研修事業（視察研修）
2. 元気づくりシステムのコーディネートに関する
   研修事業（導入・運用技術研修）
3. 健康増進、介護予防に関する健康啓発研修事業
4. まちづくりに関する研修事業
5. ソーシャルキャピタルを活かした
   ヘルスアップ体験に関する研修事業
6. 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業

一般社団法人　元気づくり大学
TEL. 059-328-3758 ／ 080-2639-8665　FAX. 03-6800-3327
http://www.genkizukuri-daigaku.jp/

発行年月 ： 令和3（2021）年4月

元気づくり大学

未来へ
人から人へ…
時代を超えて
伝えたいことがある
過去から

高齢者が増加すればするほど
“地域が”“まちが”活力を増していく!!!
「元気づくりシステム」の全国普及に取り組んでいます!

全国各地で
地域キャンパスを開校

元気づくり大学の人材育成カリキュラム

- 元気づくりシステムコーディネーター養成
- 元気づくり大学による管理&フォローアップ、全国導入自治体との連携、コーディネーター養成
- 3種経済循環まちづくりコーディネーター養成

視察研修

導入・運用技術研修
パッケージ化された事業受託

フォローアップ研修

「元気づくりシステム」の基本と原則
ビジネスツール・公衆衛生ツール・システムツール

システム導入例
1年で導入し
2年目からは
成果（アウトプット）が
現れる

6か月

1 モデルシステムの体験
《パッケージ①》
- 元気づくり体験（実技）
- システムの意義、概要把握

2 新システムの考案
《パッケージ②》
- 再体験
- 提案づくり

3 プレ事業の準備
《パッケージ③》
- 再々体験
- 具体的な計画、調整
- コーディネート体験

政策化

7 キャンパス視察 現地支援 プレ戦略
《パッケージ⑦》
- 自治体職員対象の運用システム視察研修（体験とエビデンス）
- システムエキスパートの講師派遣

8 現地支援 自治体事業としての共有化
《パッケージ⑧》
- 自治体（システム関連部門）職員の元気づくりシステムの理解
- システムエキスパートの講師派遣

9 現地支援 評価（エビデンス成果）
《パッケージ⑨》
- 自治体（システム関連部門）職員の事業評価
  プロセス～アウトプット～エビデンス
- システムエキスパートの講師派遣

チャレンジ

6か月

4 集会所コース始動
《パッケージ④》
- コース設定ノウハウ提供
- 実技フォロー
- 実技資料提供
- 現地説明会（現地支援）

5 元気リーダー研修
《パッケージ⑤》
- リーダー研修実施（現地支援）
- リーダー研修資料提供

6 元気リーダーコース始動
《パッケージ⑥》
- コース設定ノウハウ提供
- フォローアップのコーディネート体験とノウハウ提供

2年目以降

※導入後は、管理&フォローアップをいたします。

10 「元気づくりシステム（商標登録証 第5771870号）」の商標使用《パッケージ⑩》

11 キャンパスフォローアップ《パッケージ⑪》があります。

なお、導入品質の確保を図るため、1名につき最低30日間の導入研修を義務化いたしますのでご留意ください。

視察研修

3種経済循環 まちづくり 導入・運用技術研修

「3種経済循環」の基本と原則

本学の活動目的に掲げる『提言』の実行ツールとなります。
地域の集会所などに近隣市民が元気づくりを楽しむ仕組みをつくることで、自覚（幸福、感謝）を促し、“幸せな生活の場づくり、そして共助の拡大”が引き起す市町村事例（公的コミュニティの創造、継続、再生等）を学びます。

公的コミュニティが市町村の“まちづくり”をリードする

チャレンジ（直線型経済から循環型経済へ）

互酬性を基軸とした循環継続型“まちづくり”は経済的効果から社会的効果まで連鎖する

まちの外から見て
元気なまちへ

※導入後は、管理&フォローアップをいたします。

「3種経済循環（商標登録証 第6005454号）」の商標使用